



日本ジャーナリスト会議 “JCJ大賞”しんぶん赤旗を選出

「桜を見る会」 スクープ報道

●優れたジャーナリズム活動に贈る2020年のJCJ大賞に、「しんぶん赤旗」が選出されました。
JCJ

大賞を選出する日本ジャーナリスト会議は、1955年に「戦争に協力してしまった、ジャーナリズムの反省の上に立ち、再び、ペンを、カメラを、マイクを、戦争のために取らない」「自由な言論を守り、自由な社会を実現すること」を活動目的として国際ジャーナリスト機構への代表派遣をきっかけに設立された団体です。



大賞選出は、日本共産党の「しんぶん赤旗」日曜版が、公費で首相が主催する「桜を見る会」に安倍晋三首相の地元後援会員が多数招待されたことをすっぱ抜いたスクープ報道に対してで、社会の木鐸として日本共産党機関紙「しんぶん赤旗」が認められ、高く評価されたもので、大変光栄に思います。ぜひ、お知り合いの皆さんに、本紙のご購読をお広め下さいませ。

●大賞と同時に発表された、JCJ 賞には、

- ①森友学園問題に関連して自殺した元財務省近畿財務局職員の妻赤木雅子さんと大阪日日新聞の相沢冬樹記者の「森友問題で自殺した財務省職員の遺書の公開」
 - ②三上知恵「証言 沖縄スパイ史」
 - ③吉田千亜「孤星 双葉 郡消防士たちの3.11」④北海道放送「ヤジと民主主義～小さな自由が排除された先に～」
- 以上、4点が選ばれています。



カラリンにやんでも通信

白川ようこさんを国会に送り出し、四国から日本共産党の議席を取り戻しましょう。そのためには日本ジャーナリスト会議JCJ大賞受賞した「しんぶん赤旗」を読んでください。広めてください。戦前の日本のメディアのような大本営発表一色にさせないためにもご支援ください。

「たたきあげ」「苦労人」etc. 持ち上げ報道一色!

●テレビはまるで自民党と「菅」に乗っ取られた感の報道ばかりです。しかし国民の考え方はそれら大手メディアに容易にあやつられるようで、30%台しかなかった内閣支持率が、ナント20%も一気に上がっているではありませんか。効果てきめんとほくそ笑む顔が浮かんできます。

●志位委員長はこのようなテレビなど大手メディアに対して、次のようなツイートを発しています。

『「叩き上げ」だの何だのと愚にもつかない話でなく、きちんと聞くべきことがあるはず。赤木さんの妻・雅子さんの訴えにどう答える? 2度の消費増税が経済に与えた影響をどうみる? PCR検査の実施数が世界150位の理由はどこにある? 辺野古基地、武器爆買い、思いやり予算をどうする?』全く同感!

●総選挙の取沙汰も始まっています。白川ようこさんを国会に送り出し、四国から日本共産党の議席を取り戻しましょう。そのためには日本ジャーナリスト会議JCJ大賞受賞した「しんぶん赤旗」を読んでください。広めてください。戦前の日本のメディアのような大本営発表一色にさせないためにもご支援ください。